



あなたの身体を、
自然に整える。
自然に守る。

ラクトフェリンは、母乳や涙、子宮けい管粘液に含まれる天然の物質。
不妊や早産、子宮内・膣内の不調の原因の一つとして、
悪玉菌の多さが言われています。

妊娠や出産を、子宮内・膣内の善玉菌のバランス（フローラ）から考える。

あなたの妊活にプラスする新サプリ。

「子宮内フローラのためのラクトフェリン」を
始めませんか。

ラクトフェリンは、 カラダを守る 大事な成分

ラクトフェリンは、ヒトを始めとする哺乳動物の体内に存在する多機能性タンパク質です。

初乳（生後2～3日に出る母乳）に多く含まれており、生まれたばかりの赤ちゃんを、病原菌やウイルスから守る働きをしています。

成人においては、外気に触れる機会の多い涙や唾液、子宮けい管粘液などに含まれています。
そして、われわれ自身が持っている善玉菌と悪玉菌のバランス（フローラ）を整えることから、妊活や早産予防、その他子宮内・腔内の細菌性疾患対策などにも期待されています。

ラクトフェリン製品はたくさんありますが、
何が違うのでしょうか？

「子宮内フローラのためのラクトフェリン」は、胃液では溶けない腸溶性の特許技術でコーティングされています。そして、含有量検査を必ず実施するなど、医薬品製造レベルのGMP準拠の工場にて高品質に製造されています。また、子宮内・腔内のフローラ環境を整える特許を申請中です。臨床研究や学術論文発表の実績も多数あります。

1日のうち、いつ、どのくらい
摂取するのがよいですか？

摂取は空腹時が望ましく、特に就寝前をお勧めしています。1度にまとめて飲んでも、起床時・就寝時の2回や、朝・昼・晩の3回に分けても問題はありません。腸活には3粒／日、妊活などの子宮内・腔内フローラのためには6～7粒／日を目安として推奨しています。腸溶性コーティングされているため、かまずに水などと一緒に召し上がってください。

なぜ腸溶性がよいのでしょうか？

赤ちゃんは胃の消化酵素の活性が弱いため、母乳に含まれるラクトフェリンは腸まで届きます。しかし、離乳期を境に胃の消化酵素が変化し、生後6か月ほどで母乳のラクトフェリンの効果を得られにくくなります。そのため、ラクトフェリンを有効に摂取するためには、胃で分解されるのを防ぎ、腸まで届けることができる腸溶性が重要になります。

アレルギー成分は含まれていますか？

牛乳由来の成分が含まれているため、牛乳アレルギーの方は摂取をお控えください。

ラクトフェリン以外に、錠剤の形成と腸溶性コーティングのための添加物が含まれておりますが、甘味（味付け）や保存の目的ではございませんので、どの成分も非常に微量であり、安全性の基準を考慮しております。



Varinos

製品に関するお問い合わせ先（販売元）

Varinos株式会社

〒135-0064 東京都江東区青海 1-1-20 ダイバーシティ東京 オフィスタワー 12 階

TEL: 03-5422-6501（平日：9:00～17:00）

E-MAIL: info@varinos.com

URL: <https://www.varinos.com>

1007-20061